

## 郊外型TOD

つくばエクスプレスタウン



流山おおたかの森地区

## 治水対策の新しいカタチ

越谷レイクタウン



つくばエクスプレス(TX)は、宅地開発と鉄道整備を一体的に推進するために施行された特別措置法のもと、在来線の混雑緩和と首都圏における宅地開発促進を目的として、東京(秋葉原)と筑波研究学園都市(つくば)間に建設された鉄道です(路線延長約58km、20駅、最短45分)。

UR都市機構は、TX沿線開発全20地区約3,300haのうち、7地区約1,600haの土地区画整理事業を施行するとともに、整備区域内の鉄道用地確保に努めたことで、鉄道の早期開業と沿線の活性化に大きな役割を果たしました。

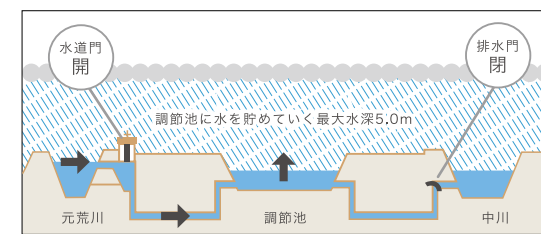
所在地：埼玉県八潮市・三郷市  
千葉県流山市・柏市  
茨城県つくば市  
地区面積：約3,300ha



**Awards**  
Japan  
2010年 生物多様性保護につながる企業のみどり100選 (流山おおたかの森地区)



大きな河川に隣接する事業エリア(2014年8月撮影)



大雨などによる河川水位上昇時の水の流れ

度重なる河川の洪水に悩まされてきたエリアにおいて、治水対策を目的とした大規模な調節池の建設と、緑あふれる豊かな住環境を一体的に整備した約230haのニュータウン開発事業。

鉄道新駅を中心に、都市機能を駅から徒歩15分以内にまとめるコンパクトシティとすることで、車に依存しない街とするとともに、太陽光エネルギーの活用等によるCO2の削減など環境負荷を低減した持続可能な都市を建設しました。

UR都市機構は、土地区画整理事業の施行及び調節池の建設を行いました。

所在地：埼玉県越谷市  
地区面積：約230ha



**Awards**  
World  
リブコムアワード2009 環境配慮型プロジェクト賞 (建築部門)金賞  
Japan  
平成28年度都市景観大賞(都市空間部門)  
2014年 全建賞(河川部門)  
2014年 生物多様性保護につながる企業のみどり100選